



学年・教科	第1学年	社会	担当者	高橋秀夫
-------	------	----	-----	------

学習目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

指導計画		学習内容
【歴史的分野】 第1章 歴史へのとびら 第2章 古代までの日本 1節 世界の古代文明と宗教のおこり 2節 日本列島の誕生と大陸との交流 3節 古代国家の歩みと東アジア世界	1 学期	○歴史上の人物や出来事を調べる活動を通して、時代区分や時代の移り変わりに気付く。○日本列島において人々の生活が始まり、国家が形成されていった過程のあらましを理解する。○大陸の制度などを積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇・貴族の政治を展開した流れをとらえる。○国際的な要素を持った文化から、文化の国風化が進んだことを理解する。
第3章 中世の日本 1節 武士の政権の成立 2節 ユーラシアの動きと  武士の政治の展開	2 学期	○武家社会が発展していった時代の流れを理解する。○モンゴルの襲来、日明貿易、琉球の役割や、国内の政治への影響を理解する。○畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみが生まれた原因を、諸産業の発達などの視点から考える。○武士や民衆の活力を背景にして生み出された新しい文化の特色をとらえる。
【地理的分野】 第1編 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿 		○地球儀や世界地図を活用して、大陸と海洋の形状や分布をとらえる。○現代世界は、州や大陸およびそれらをいくつかに分けた地域でとらえられていることを理解する。○様々な視点から世界の国々をとらえ、その位置や国名知識を身に付ける。 ○日本の国土の位置および領域の特色と変化を世界的な視野から多面的・多角的に考察し、日本の現状を位置と領域の面からとらえる。○都道府県と県庁所在地の名称と位置を地図上で確実に身に付ける。また、日本の略地図の描き方を身に付ける。
第2編 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域 1節 アジア州 2節 ヨーロッパ州 3節 アフリカ州 4節 北アメリカ州 5節 南アメリカ州 6節 オセアニア州		○人々の生活と環境とのかかわりや、様々な条件の下で多様な生活を営んでいることを理解させるとともに、異なる文化を尊重する態度を身に付ける。 ○世界の諸地域に関する統計資料の分析、気温図・主題図・写真の読み取りや比較などの地理的技能を身に付ける。○世界の諸地域の自然環境産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。
観点別評価の観点と主な方法について ○ 知識・技能 （我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめようとしている。）→テスト、ワーク、資料の活用など。 ○ 思考・判断・表現 （社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したり、それらを基に議論したりしている。）→ノート、テスト、レポート、授業中の活動(発表)など。 ○ 主体的に学習に取り組む態度 （社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。）→ノート、ワーク、授業中の活動(発表)など。		
学習のアドバイス <テスト前の勉強の取り組み方> ① 教科書は最低2回読む……1回目は、ノートなどを見て重要な個所にマーカーを引きながら！ ② ワークに取り組む&やり込む……分からなかった所を中心に教科書を読んで確認(2回目)！ ③ 書くことを大切にして勉強する……書くことで理解を深めよう。人名や用語は漢字で書こう！		
使用教材 教科書、地図帳、資料集（歴史、地理）、ワーク（歴史、地理）		